

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

南郷中学校

令和元年9月18日(第16号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 台風15号対応から学ぶべき事 ◆◆

9月13日(金)南郷中学校にて葉山町PTA連絡協議会が開催されました。山梨町長も参加される中、開催校長あいさつの場面がありましたので、標記の件について考えていたこととお話しさせて頂きました。

1. 「6時半の時点で暴風警報が発令されていれば休校」

「6時半の時点で暴風警報が発令されていれば休校」では、警戒レベルではより上位の、土砂災害警戒情報・大雨警報(土砂災害)等を包含し切れておらず、逆転現象が生じている。修正が必要と考えます。また、今回メールを出した学校が多かったが、停電で発信できない学校もありました。メールを発信しなくても、指示が行き渡っているような、統一ができればいいと願います。校長会で話し合っていこうと考えています。

2. 学校の状況と地域の状況に差がある場合

今回南郷中学校では、10日1時頃に停電復旧したことを踏まえ、授業時間確保の観点から、11日6時間通常授業を配信しました。そんな中、その日の夕方、地域から「子どもが大変」という声が上がっていることを知りました。調べてみるとまだ停電復旧していない世帯が学区に2000世帯以上あることを知りました。疲弊しきっているご家族がいる状況を考えると、翌日の対応は変更せざるを得ないと思われました。学校がどこまで家庭の立場に立てるか試された停電だったと思います。学校再開をどう行うか、児童・生徒の体力はもちろん、給食/弁当やバスの運行なども幅広く考慮する必要がありますがあることを考えさせられました。

3. 学校の食糧備蓄

学校の食糧備蓄についても考えが及びました。南郷中でも、非常食を使わせてもらうか、PTAの備蓄水を配らせて頂くか検討がありました。非常食は町の備蓄品で生徒のものでない。備蓄水は断水してはいないので今回は使わない。といった判断が下されましたが、ここ数年間検討課題となっているPTAの生徒用学校備蓄(レトルトおかゆ)1コインシステムが稼働していればもっと動きがいいなと思った場面でした。

→(ここでは山梨町長が、使いたい場面なら非常食を使ってもらって一向に構わないと皆さんの前で伝えられました。ありがたい申し出だったと感じました。)

4. 防災意識の一層の向上へ

台風の進路が、千葉と三浦半島との運命を分けた気がします。この台風が平塚藤沢あたりに上陸していたら、50m鉄塔が倒れる被害は三浦半島だったと思います。その想像力を忘れてはいけない気がします。近年の台風は、先に関西や中部地方に上陸し、勢力を落としてから関東に来ていたり、千葉県を海側にかすめて通ったりするような台風ばかりでしたので、勢力を落とさずに直撃したときの威力を分かっていたかと思えます。大島の高校では窓ガラスが全部割れるなど、千葉や伊豆諸島の学校被害も甚大です。

夜8時まだ葉山町は風もそよぐ程度でした。その6~7時間後台風の目が通過しました。この時間帯を学校の授業時間に直したとき、朝の6時半暴風警報もなく、雨の量もたいしたことがないので、児童生徒は登校を準備して、学校へ向かってしまっただけです。9時、児童生徒を迎えた学校は、果たして正しく下校措置をとれるのでしょうか?あと4時間もすれば、学校の教室の窓が全部割れるような暴風に巻き込まれることとなります。下校の判断はいつ下されるでしょう。家に帰っても家族が働きに出ている家庭も多いでしょう。その家族が戻れるのは、数日後かも知れません。ここは、やはり前日に正しく休校の連絡が出ていることこそが肝要です。

・・・今回の台風は正しく分析し、次回に活かせる知見を沢山得るべきだと考えます。町では初めて6校全てが避難所になったと聞きました。葉山町の正しい判断があったからこそと思えます。もしずれて台風の渦の右半分側に入ったら、今も学校は再開していない可能性があります。地震災害を含め、停電によるブラックアウトの教訓を学校も地域も学ぶべきだと感じます。

◆◆ 12日のPTA運営委員会の参加者から、こんなお便りを頂きました。ありがとうございます。◆◆

今回の台風、甘く見ていました。我が家のある堀内は幸い大きな被害もなく停電も全くありませんでしたが、停電が続いたご家庭は本当に心身ともにきつかったと思います。我が家でも涼みに来てもらったり洗濯やシャワーを使ってもらったりしましたが、できることに限界があり非常にもどかしい思いをしました。

防災の意識が低いことも痛感しました。そんな中、南郷中での子供達へのご配慮はとてありがたく、校長先生のもと、子供達が守られていることをとてありがたく感じました。今後も安心して登校させることができます。感謝申し上げます。先生方も大変な1週間だったと思います。本当にお疲れさまでした。また気持ちを整えて、次は文化祭に向けて元気で楽しく頑張りたいと思います。

◆◆ 授業回復案がまとまりました。重要な確認事項です。必ずご一読下さい。◆◆

(本件は正式な通知を作成し、別途周知を図ります。速報とおとらせ下さい。)

台風による臨時休業に伴い、以下の方法で授業回復を図ります。秋休みを予定していた10月11日(金)を課業日とし、木曜日に予定していた前期終業式等の内容を行い、空いた木曜日は9月9日月曜日の授業を実施します。また、10月2日水曜日に特設の6時間目を用意し、9月10日4校時の授業を回復。10月15日火曜日も特設6時間目をもうけ、9月10日5校時の授業を回復します。秋休みが1日減ることは申し訳なく思いますが、過日の臨時休業の埋め合わせのための必要措置です。何卒ご理解お願い申し上げます。

重要!

◆◆ 学校の復旧を写真で見てください。 ◆◆



左の写真は、学校が停電したときの様子です。奥の体育館は、太陽光蓄電システムにさっと切り替わり、停電しなかったことがよく分かります。体育館への渡り廊下は、このとき激しい雨漏りで、床一面水たまりとなっていていきます。天井から沢山の水滴が写真でも確認できるかと思えます。雨漏り修理はしていませんが、今は拭き取って対応しています。



左は、9日午前6時頃の南郷中に入る坂道です。坂道の横には深い側溝があり、大量の雨水を流していますが、坂の途中で詰まってしまったようで、泥含みの雨水が大量に車道に流れて下った来る様子が見られます。道に散乱した折れ枝や、倒れかかっている樹木はほとんど撤去されています。



左は、土砂崩れが起こった「南郷中学校バス停」の17日の様子です。17日にも作業を進めて頂き、土石はほぼ撤去されました。

バス停裏の傾斜地を管理する業者さんは、今回は管理した土地で土砂崩れが起きたのではなく、もっと上の方から土砂崩れしたのですが、数日間かけて丁寧に土石の撤去等を進めて下さいました。大変ありがたく思います。

同様のゲリラ豪雨などが起こったとき、土砂崩れが再発する可能性があります。バス停を利用する生徒のみなさんはそのことを心に留めて、利用するように心がけて下さい。

校内のコロボックル(植木鉢人形)にも倒れる被害がありましたが、17日にも7名ほど花ボラのメンバーが集まれ、きれいに整備して下さいました。久々に日差しが暑い日の中、大変ありがたく思いました。花ボランティアの皆様復旧作業本当にありがとうございました。

◆◆ 文化祭に関するお願い。別刷りの通知もご参照下さい。 ◆◆

9月28日(土)は、文化祭です。ステージでは、開会式に始まり、美術部・英語部・科学部・国語科意見文の発表や、1・2学年の発表(各クラスの合唱と学年合唱)・英語レシテーション発表・英語科スピーチ・FGC発表・3学年発表(各クラスの合唱と学年合唱)・吹奏楽部発表・全体合唱・閉会式が行われます。展示部門では、教科展示・文化部展示・学年展示やFGC展示作品が展示されます。

たくさんの方にご来校願うのですが、お車でお越しの際は、以下の点をお守りください。なるべく車での来校を控え、せめて乗り合わせ等で台数を減らしてください。また、やむをえず車で来校した際には次の優先順位で駐車をお願いします。

- 1 一番奥のプール脇のバレーコート
(途中での出入りができるように駐車していただきます)
- 2 校門入場すぐの駐車場
- 3 南郷上ノ山公園 第2駐車場(坂の上の右側の駐車場)
くれぐれも、左奥の第1駐車場にはとめないでください。また、16時30分には退出してください。
以上、よろしくご協力お願いします。

◆◆ 返子市民バドミントン大会結果速報です。 ◆◆

9月16日(月)に開かれた大会で2年生が入賞しました。頑張りました。
女子ダブルス 第3位

(2 A) (2 A)